

第41回（令和4年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

＜小学校低学年の部＞応募総数：108

	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	三崎小学校	2年	泥谷 遼	えがおをいっぱいとどけたい
優 秀	足摺岬小学校	1年	山下 永煌	「ふたりはいつもともだち」をよんで
	清水小学校	2年	池田 倫久	おしごとって大へんだな
入 選	清水小学校	1年	山下 蓮維心	おばけのてんぷら
	下川口小学校	2年	溝渕 成	楽しい家ぞくをつづけたい
	三崎小学校	2年	窪内 瑛音	産まれてくるよ海の中
	清水小学校	2年	植垣 希海	学校は楽しいところ
	下ノ加江小学校	2年	橋本 咲也	そうじは大じ

【審査評】

- 指定された文字数いっぱいまで書き切った作品が多かった。
- 子どもらしいのびのびした文章が多かった。
- 楽しい本を選んで書いていた。
- 家族や友達などいろいろなジャンルの本を読んでいた。

第41回（令和4年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

＜小学校中学年の部＞応募総数：121

	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	幡陽小学校	4年	江口 璃依紗	「みんなのため息図鑑」を読んで
優 秀	下川口小学校	3年	竹葉 響	サイを守る人たち
	清水小学校	4年	廣田 薫風	十歳のぼくは
入 選	足摺岬小学校	3年	井上 晴仁	エンザロ村のかまどを読んで
	下川口小学校	3年	竹葉 陽風	きずな
	下ノ加江小学校	4年	松岡 龍芯朗	「この世界からサイがいなくなってしまう」を読んで
	三崎小学校	4年	岩井 子龍	「ひかる石のお話を読んで」
	清水小学校	4年	三木 來愛	気づいたこと

【審査評】

- どの作品も最後まで頑張って書けていました。
- なぜこの本を選んだのか理由もしっかり書けていました。
- 学年に合った本が選べたり、課題図書に取り組んだりすることができました。
- 誤字・脱字があったり、字が雑になったりしている作品もありました。
- 物語が多く、科学分野の感想文がなかったのが気になりました。

第41回（令和4年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

＜小学校高学年の部＞応募総数：123

	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	下川口小学校	5年	濱田 優衣	地震から命を守るために
優 秀	清 水 小 学 校	5年	佐竹 里斗	この世界からサイがいなくなってしまう
	幡 陽 小 学 校	6年	江口 璃瑚	「捨てないパン屋の挑戦」を読んで
入 選	足 摺 岬 小 学 校	6年	山下 永純	「君たちはどう生きるか」を読んで
	三 崎 小 学 校	6年	川村 萌寧	「万人の父になる」を読んで
	下ノ加江小学校	6年	松岡 蕾花	「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」を読んで
	下川口小学校	6年	公文 歩	家族の愛
	清 水 小 学 校	6年	中山 楓太	大変！？みんなの通学路

【審査評】

- 3枚の規定を守ってしっかり書けていた。（2枚半以上は書いてほしい）
- 同じ内容をくり返しているような作品があった
- 自分の思いや生活と重ねて書けている作品が多かった。
- 視点がいろいろあって一貫性がない作品がいくつかあり残念だった。

第41回（令和4年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

＜中学校の部＞応募総数：184

	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	清水中学校	1年	新谷 今日子	目標と86400円と失敗から学ぶ生き方
優 秀	清水中学校	1年	松本 笑子	そして、バトンは渡されたを読んで
	清水中学校	1年	中野 心月	一人一人の個性を大切に
入 選	清水中学校	1年	梅本 愛来	殺処分0の未来へ
	清水中学校	1年	原 創太	何事も前向きに
	清水中学校	2年	新谷 心彩	「君と一緒に生きよう」を読んで

【審査評】

今年度も、例年と同じく選ぶ本の種類は多岐にわたっているが、新型コロナウイルスに脅かされる今の状況に結び付けたり、人権問題、社会問題に結び付けたりと、自分の考えの幅が広がっていく作品が多いように感じられた。特に入選作品は、本を通して学んだことや、考え方が変わっていく様子が明確に述べられていて、個々の成長が身近に感じられるものになっていた。最優秀作品は、自身の実体験と照らし合わせ、目標を持って前向きに行動していきたいという意思が伝わってくる。学年関係なく、自分の視野を広げる読書ができていると感じられる作品が多かったが、「読書感想文」なので、本を読んで印象に残った場面や会話を取り上げながら書くことが大事であり、そこが賞の分かれ目となった。今後も読書に親しみ、見える世界を広げて行ってほしい。

第41回（令和4年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

<高等学校の部>応募総数：76

	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	清水高等学校	1年	海辺 聖梨香	「推し」を推すこと
優秀	清水高等学校	1年	東 莉生	君がくれたもの
入選	清水高等学校	1年	溝渕 逞仁	非行少年を0にするために
	清水高等学校	2年	谷岡 美扇	20代で得た知見

【審査評】

様々なテーマの作品に、審査を行う立場でも楽しませてもらいました。

そのなかでも、自分の応援する「推し」から自分自身や他者との関係を考えてものや、日常の儚さと友情の大切さを語ったもの、人生の真理について改めて考えてみたもの、少年犯罪の裏にある社会問題について述べたものの4作品は秀逸でした。

このように、様々なテーマや登場人物の心情に共感しながら作品を味わい、「自分」という存在についてより考えを深めていくこと、そして、そこで感じた思いを自身の言葉で語ることは、人間的な成長のよい機会となったことでしょう。

皆、この素晴らしい読書体験を通して心を豊かにし、視野を広げ、高校生として今後の生活を実りあるものにしてほしいと願います。